

## 新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和3年1月5日(火)に、新型コロナウイルス感染症の患者が2例確認されました。新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内3735～3736例目です。本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

### 【患者概要】

県No.	年代	居住地	症状経過	結果判明	入院又は宿泊療養等	・他事例との関連 ・県外往来(※)
3735	60	東広島市	無症状	1/5	宿泊療養施設に入所中	《高齢者施設内クラスター関連》 ・県外往来なし
3736	10	東広島市	令和2年12月31日(発症日) 鼻汁, 頭痛, 嗅覚異常	1/5	宿泊療養施設に入所中	・他事例との関連は調査中 ・県外往来あり(関西地方) (九州地方往来者と接触あり)

※ 発症(無症状は検体採取日)前14日以内の県外・海外との往来  
・再陽性の患者はいません。

### 《高齢者施設内クラスターの調査状況》

今回報告分		東広島市内の高齢者施設において、当初の検査で陰性結果判明以降、無症状で検査を実施していなかった従事者5名の一斉再検査を実施し、陽性1名(県内3735例目)、陰性4名 ・患者数： <u>15</u> 名(従事者 <u>7</u> 名, 入所者8名)
既報告分	令和2年12月18日 ～令和3年1月1日	陰性結果判明後に発症した従事者3名, 入所者6名の再検査を実施し、全員陽性 ・患者数： <u>14</u> 名(従事者 <u>6</u> 名, 入所者8名)
	令和2年12月14日	従事者全40名及び入所者全51名を検査し、 <u>5</u> 名陽性(従事者 <u>3</u> 名, 入所者 <u>2</u> 名)

### 【県民の皆様へ】

- 都道府県が住民に対して不要不急の外出自粛を要請している地域や、直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上となっている地域への往来は、時期の変更やオンラインでの代替を検討するなど、慎重に判断してください。
- 「広島県と感染拡大地域との間」や、「広島市及び近隣市町と当該地域外との間」での年始の帰省は、時期の変更などを検討し、控えてください。

### お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。